

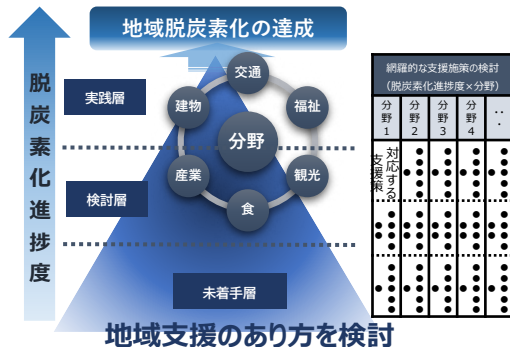
● 本事業の概要（令和3年度事業内容）

目的

- ① 脱炭素化の進捗や地域課題の分野に応じた**支援施策を整理・提示**するとともに、**地域での脱炭素化を加速化させる支援のあり方**について検討。
- ② 地域課題を同時解決する分野毎に脱炭素化に向けた**将来イメージを例示**。
- ③ 脱炭素化に向けた施策を行う際の基礎となる**市町村ごとの情報を収集し、可視化**。

1 支援施策の整理・提示 地域支援の在り方検討

- ・全市町村が何らかの支援メニューを選択可能な網羅的な整理を行う。
- ・地域の脱炭素化進捗度、地域の抱える課題解決の分野別に支援メニューを整理。

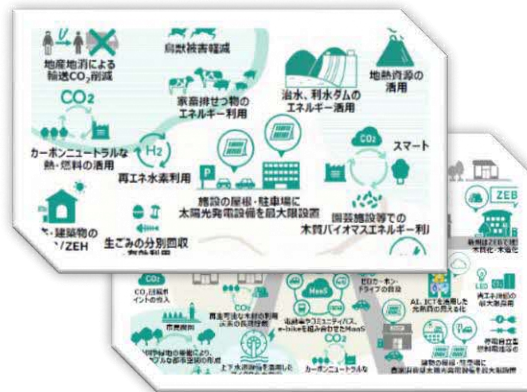


例

事業者、団体などが参加する地域協議会を設置し、人的支援等により地域の合意形成を实践

2 分野別将来イメージの例示

- ・分野別に目指すべき地域の脱炭素のイメージを示す。
- ・脱炭素イメージを実現するために必要と思われる取組及び紐付く支援メニュー等について体系的に整理。



将来イメージの例

※地域脱炭素ロードマップ概要版（環境省）より抜粋

3 地域の特性、課題を把握し見える化

- ・脱炭素化進捗度・地域の特性など、定量的・定性的な側面から基本情報として整理
- ・上記情報を可視化し、道内市町村に展開可能なツールとして整理。

<脱炭素化進捗度・地域特性>

- ・市町村アンケートの実施
- ・GHG排出量、再エネポテンシャル、森林吸収量について把握と分析等

課題・リソースを把握 ⇒ 可視化

③（基礎調査については先行実施）